

# SEJINHO FOOTBALL CLUB



## ご挨拶

お世話になっております。平素は当スクールの活動にご理解、ご協力を頂き厚く御礼申し上げます。この度「FCセジニョ岩槻」としてジュニアユースチームを発足する運びとなりました(中学生対象)。

引き続き、お子様の成長と目標達成に向けてコーチ、スタッフ一同邁進して参ります。何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当スクールがJrユースチームを設立するに至った経緯としましては、地元岩槻で生まれ育ち、地域の皆様に応援をして頂き、各年代別のサッカー日本代表まで経験し、16歳の時から現在まで国外11カ国でプロサッカー選手として活動、そして指導者、代理人としても生徒たちの育成とマネジメントを行い、数多くの子供たちを世界各国プロサッカーリーグへ送り出すことができました。

そして世界各国での経験と僕自身の考えるプレーモデルを基盤に指導とマネジメントにあたり、日本の子供たちにも幼少期からしっかりとしたサッカー哲学や技術を身に付けていただき、その先のサッカー選手としてのレベルアップに貢献すると同時に、一人の人間としても成長していき、世界でも活躍できる一流の人間育成をしていきたいと思い、地元岩槻へ恩返しの意味も込めまして今回チーム設立に至りました。

この年代は大人へと成長していく過程で、心と体に著しく変化がみられる大切な年代です。体の成長が遅めの選手は、中学生年代から始まる体格差が埋められない時期に入ってくると思います。

このような苦しい時期だからこそ、その選手にあった育成・トレーニングに特化し、身体的差を感じさせない選手育成を目指していきます。そして次のカテゴリーで活躍できるように、ポジションに特化した個人戦術のトレーニングを徹底に行います。

もちろんチームとしての実績を残していくのも大切だと思います。しかしそれ以上に、この年代は個々の育成を重視して、子供たちが将来それぞれの道で活躍できるように、選手&人間育成をしていくことが重要になります。

そして高校、大学、社会人と繋がっていく成長段階において、中学年代で目標に向かって努力する経験と厳しい環境の中でどうするか打開策を考え改善していく能力を身につけていってほしいと思います。

この年代の考え方は大人になった時も多く反映し、自分自身で考え、判断・実行(行動)を行うことのできる育成が大切になります。

もちろん、サッカーと学業の両立もして参ります。しかし学校では経験できない向上心を持った時間を過ごせるように、選手一人一人と向き合いながら夢を通じて成長を促していきます。

SEJINHO FOOTBALL CLUB  
代表：齊藤 誠司